

ひまわりだより



〈節分〉

事前に自分のお腹の中にはどんな鬼がいるかを考えました。泣き虫鬼、意地悪鬼など自分の中にいる鬼をそれぞれが考え、その鬼を退治できるように力強く豆をまく練習をしました。当日は、鬼が怖くて泣けてしまう子もいましたが、その心に負けず新聞紙で作った豆を投げ鬼退治することが出来ました。その後、福の神様も来てくださり福菓子をいただきました。鬼を退治できた喜びを感じながら拾った福菓子を食べました。これからも伝統的な文化や行事などを通して子どもの成長に繋げていきます。



上手くいくかな

〈スチレン版画〉

初めての版画に挑戦しました。鏡で見たり手で触ったりしながら自分の顔の特徴を捉えてカラーペンで似顔絵の下描きをしました。スチレン板を、削った割り箸で彫る時には、「難しい」と割り箸の動かし方や力加減に苦戦している子もいました。その後、インクをのぼして紙をのせパレンで擦ると顔が白い線でうかび上がり「すごい!」「上手にできた」と絵を写し取ることが出来る面白さを感じ、一人ひとりが自分らしい似顔絵版画を作ることができました。



〈ゆり組さんへのプレゼント〉

ゆり組さんにお別れ会で渡すお花を作りました。ゆり組さんにどんなありがとうの気持ちを伝えたいかを聞かけると「たくさん遊んでくれた」「組体操かっこよかった」などと様々な思いが出てきました。喜んでもらえるように心を込めて粘土で形を作ったり、スパンコールで飾りつけをしたりしました。お別れ会では一人ひとりが感謝の気持ちをもちメッセージを添えて渡す姿が見られました。



〈1日入園〉

4月に入園する子とペアになり、保育室で一緒に小麦粉粘土やお絵描きをして遊びました。「次は何して遊びたい?」と優しく声をかけたり、絵本を見る時には膝の中に入れてあげたりする姿に成長を感じました。この経験を通じて、「ゆり組さんになる」というイメージをもてた子もおり、「ゆりさんになったらたくさんお世話するんだ」と意気込んでいました。



〈園外保育〉

たんぼぼ組と一緒に春日神社へ春探しに出かけました。園外へ出る時に「ひまわりさんは道路側を歩くんだよね」と言うなど、交通ルールに加え、たんぼぼさんを守って歩くことを意識する姿が見られました。神社内を一周してどんなものがあるか見ると「ブランコしたい!」などの声があがりました。たんぼぼさんに「何して遊ぶ?」「木の葉が落ちているよ」など優しく声をかけたり、先に遊具に乗せてあげたりとお兄さんお姉さんになった姿を見ることができました。暖かい日差しに春を感じながら、交通教室で学んだことを生かしたり、年下の子のお世話をしたりする機会となる園外保育になりました。



2月

3月

〈2月・3月誕生会〉

2月は、誕生児が言った言葉と反対のことをする反対ゲームをしました。「立つ」の反対は「座る」など言葉の反対の意味を考えてそれぞれの子がいろいろな動きを見せてくれました。3月は、誕生児に動物のジェスチャーをしてもらいみんなで当てるゲームをしました。誕生児がジャンプをすると…手を挙げて「カンガルー」と答えると、「正解!」少し恥ずかしそうに動きを見せてくれた誕生児も正解を出してもらって嬉しそうでした。

1年間の誕生会ではお祝いを伝えるだけでなく、様々な出し物を通して友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じることができました。